

令和6年度全国高等学校総合体育大会水泳競技大会
第92回日本高等学校選手権水泳競技大会（水球）

水球競技戦評

期日：令和6年8月18日（日）
会場：大分商業高等学校 水球プール

ゲームNo.

8

帽子の色 白

帽子の色 青

前橋商業

9

4	-	1
2	-	5
2	-	2
1	-	5
PSO		

四日市中央工業

13

審判1：西椋 尚史

審判2：坂井 奎太

戦評

関東ブロック第4位群馬県立前橋商業高等学校と東海ブロック第1位三重県立四日市中央工業高等学校（昨年度準優勝校）の対戦。

第1ピリオド、白、前橋商業からのセンターボールで試合開始。

白④齋藤、相手ディフェンスが下がった所、ミドルシュートを叩き込む。白③深澤、ハンドアップの隙間からコーナー左隅にシュートを決める。白③深澤、退水を誘発し得点。5:4カウンターから青⑦山本が得点。青⑫山内、ゴール前で退水を誘発するも得点に繋がらず。白⑥前田、退水を誘発し④齋藤のアシストパスを受け⑤椎名が得点。青⑫山内、ゴール前で退水を誘発するもGK⑬富岡が好セーブ。

第2ピリオド、白⑥前田、ゴール前で退水を誘発するも得点に繋がらない。青⑥川原、ゴール前で退水を誘発するもGK⑬富岡の好セーブにより得点に繋がらない。白④齋藤からのアシストパスを受けた⑥前田の得点。青④松田から逆サイド⑤園田がアシストパスを受け、得点。青⑪大賀のパスカットから⑩伊藤、ゴール前で退水を誘発するも得点に繋がらない。カウンターから白⑦星が得点。青④松田、退水を誘発し⑦山本2得点目。青⑪大賀、パスカットから退水を誘発し⑤園田が冷静な判断からループシュートで得点。青⑪大賀、回し込みから得点。青⑤園田、フリースローシュートから得点。

前橋商業3点差で第2ピリオドを迎えたが、四日市中央工業1年生⑪大賀が攻守において獅子奮迅の働きを魅せ6-6の同点で第3ピリオドを迎える。

第3ピリオド、白④齋藤、2得点目。青⑦山本、ゴール前で退水を誘発しセットポジションから⑫山内が得点。青⑤園田、退水を誘発するも得点に繋がらない。白⑥前田、退水を誘発しセットポジションから②関口が得点。白⑦星、退水を誘発するも得点に繋がらない。青⑤園田、回し込みから得点。

互いに素早い攻防転換から、攻撃の糸口を探すもGK青①尾上、白GK⑬富岡を中心に堅守をみせ、8-8同点で最終ピリオドを迎える。

第4ピリオド、青⑦山本、フリースローシュートから左上隅にシュートを叩き込む。白⑥前田、ゴール前で退水を誘発するもGK①尾上が好セーブをみせ、得点に繋がらない。⑤園田、回し込みから退水を誘発し④松田のアシストを受け②庄山が得点。青⑦山本、冷静にフェイクシュートを決める。白⑥前田、ゴール前で退水を誘発するが得点に繋がらない。5:4カウンターから白⑤椎名が得点。青⑫山内、退水を誘発し相手GKの頭上を貫く。青⑤園田、回し込みから得点。四日市中央工業は、第4ピリオドも泳ぎ続け⑤園田、⑦山本、⑫山内の個人技から得点を積み重ねた。対する前橋商業は、③深澤が永久退水したことにより攻撃の組み立てが上手く機能しなかったことが悔やまれる形となった。

記録者

今崎哲也・柳川洋志・菅原剛